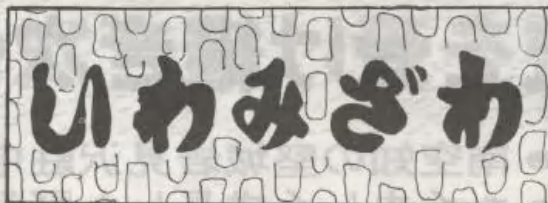


月間目標 冬季安全管理



新春



陸上自衛隊岩見沢駐屯地
発行所 ひの で 会
印刷所 弘文社印刷株式会社
岩見沢市5条東口丁目
☎(0126)-22-1710

さて世の中は、米ソの話
し合いは開かれるのか、防
衛費の1%問題は、グリコ
事件はどうなるのか等相変
らず難しい問題が山積して
います。それでは身近なと
ころでは、今年はどうなる
になるのだろうか、一年の
計は春に在り、一日の計は
晨(朝)の意に在り」とい
れる如く、皆さんそれぞれ
目標を立て、如何に達成し
てゆくか思案中のことと思
います。中国の有名な朱子
撰「宗名臣言行録」に「事

駐屯地の諸君おめでとう
今年も、皆さんや家族、そ
して部隊にとつて輝かしい
良い年であることを祈念し
ます。
昨年を振り返って見ると
固結にある「汗と腕と智
恵を出せ」のように皆さんの
努力が実り、駐屯地の環
境改善に、訓練、戦技競技
会に等、著しい成果をあげ
た年であったと思う。皆さ
んの労苦に対し心から感謝
申し上げたい。しかし、こ
の良かった年も一年だけで
線香花火のようでは、なん
だあれが岩見沢の実力かと
馬鹿にされましよう。昨年
の良かった事は一切忘れて
初心に帰ってゆきたいもの
です。



岩見沢駐屯地司令
1等陸佐
高橋英紀

新年にあたって
今年は徹頭徹尾で

に臨んで三つの難きあり。
能く見る、一なり。見て能
く行なう、二なり。当に行
なうべくんば必ず果決す、
三なり」という言葉があり
ます。即ち我々が事を成す
るにあたって三つの困難が
ある。その第一は、そのや
ろうとする事の成否等を見
通すことの難しさであり、
第二は見通してもそれを実
行に移すことの困難さ、そ
して第三はその行なうべき
ことを必ずやり通す果断の
困難さだという意味でしよ
う。まさに自分の行動を振
り返ってみて、ああしよ
うか、こうしようかと思案ば
かりで仲々決断がつかず行動
に移す時機を失してしまっ
たり、やつと実行に移して
も徹底さを欠き、あるいは
しんぼうが足りず、しり切
れとんぼになつてしまふこ
とのなんと多いことか、反
省させられます。

そこで駐屯地の皆さんに
今年は特に次のことをお願
いしたい。それは「徹頭徹
尾」ということです。これ
も中国の古語と記憶してい
ますが、意味は、最初から
最後まで、どこまでも、と
いうことで、要するに、事
に臨んで頭から尾まで(全
員で)最初から最後まで徹

頭徹尾や
ことです。物事を徹底して
ゆくことは難しいことです。
しかし、自分のことは自分
でやつてゆかなければなら
ません。部隊のことはその
隊の隊員がやらなければ仕
方ありません。今年も各八
各部隊が「徹頭徹尾」に徹
し、それぞれ美事な花を、
それも美しく大輪の花を咲
かせてくれることを期待し
ています。
今年私のエト、丑です。
四十八歳の抵抗ではありませんが「徹頭徹尾」頑張り
たいと思っております。

新年を迎えて

業務隊長
一等陸佐 大村了



駐屯地のみなさん、おめ
でようございます。
昨年は、群が団長訓練検
閲、陸軍職種視察および各
種検査に良好な成果を収め
たほか、念願の団特統走競
技会に優勝し、会計隊もま
た、冬季戦技競技会優勝を
筆頭に、射撃、持続走その
他に立派な成果を残すなど
駐屯地として最も充実した
一年だったと思います。
隊舎についても、正面玄
関、便所、洗面所、売店が
装いを新たにしたら、数
々の改修工事が行なわれ、
著しく整備されました。
しかし、今後の見通しと
なると、体育館をはじめ、
多くが、遠い夢の先という
感じがします。
そこでもう一度、創隊以

来、先達が努力して来た駐
屯地整備をふり返ると、将
来の方向を探ってみると、
駐屯地には未活用の地域が
まだまだ残されています。
具体的には、野球場、營庭
弾薬庫の夫々南端を結ぶ線
以南の地域で、更に活用し
易い状態にするためには、
西側警備道路、及び中央道
の土盛りと二車線への拡幅
や、野球場南側沢の埋立て
等、起伏に富み、緑豊かな
自然を残しつつも、駐屯地
全体が夏季、冬季を通じて
有機一体的に活用できるよ
うな改修が必要と考えてい
ますが、更に良い意見があ
つたら聞かせて下さい。
提て、隊舎も広くなり、
自研室、自習室等も多く設
けられた機会に、自己啓発
について述べてみたいと思
います。私自身忙し忙し
いでもしれない人間でして
が、三年ほど前から勉強を
始めて、今では、一日一回
机の前に座るのが楽しみに
なっています。
面白ゼミナールの鈴木教
授が言う「知ることは楽し
むこと」で知識が増えると
更に知りたくなるのが常の
人間のようです。「まず始め
ること」をおすすめします。
自己啓発の良い点は、生活
に目標ができることで、中
隊のように検閲、検査、戦
技競技会と、適時に目標が
設定されている場合、意外
と自己を忘却してしまうも
のですが、自分を見つめて
おくことも大切です。
スクーリングに参加した
女の人が、「子供が中学生に
なったけれど、あまり勉強
しろと言いたくないので自
分も勉強することにした。」
の言葉が奥ゆかしさを感じ
させました。
貴男も「素晴らしいおやじ」
の後姿を作ってみませんか。

必勝

団冬季戦技競技会(2月7日)
君の一押し勝利の力
鍛えて勝取る12施群

伝統を受け継ぎ次代へ飛躍

- 南空知の堅城岩見沢駐屯地
- たくましく成長した野戦施設群

石狩平野の東方、緑につつまれた丘陵地帯が岩見沢。この地は、明治十六年に公布された土族移住規則により、土族の集団移住が始まり、開拓の旗が打ち下された。その後戸数の増加とともに

に、明治十五年に開通した幌内鉄道を始め、明治二十四年には、岩見沢―歌志内間、明治二十五年には岩見沢―室蘭間に鉄道が開通、以来交通の中心となり、住民も激増し市街も縦横に発展した。また、石狩川北岸地帯の豊富な資源開発の拠点として、また生産物資の集散地として重要な地位を占め、更に、北海道縦貫自動車道（札幌―岩見沢間）の開通により道都札幌まで三十分時代を迎え、岩見沢は産業、経済、観光面で大きな期待が寄せられている。

北方防衛の堅城岩見沢駐屯地は、市の東側（日の出台）に位置し、石狩平野を一望できる孫別演習場に連接した敷地総面積約一二〇万平方メートルを有する緑豊かな駐屯地である。

主力部隊の第十二施設群は、石川県金沢市において独立五三施設大隊として編成され、昭和二十八年二月二十八日早朝凍てつく冬の岩見沢に臨時列車で移駐して来た。以来昭和二十九年に第一〇二施設大隊に改編、さらに同五十二年三月現在の第十二施設群へと発展して来た。

この間、地域に密着した部外協力、北は稚内、南は三重県に至る部外工事を実施し、災害派遣の出動回数は数知れず、人命救助に、災害復旧にと日頃鍛えた施設技術能力を遺憾なく発揮、地域の人々の期待に応えてきた。また、各種スポーツ大会支援等にも隊務の許すかぎり支援を続けてきた。

訓練においては、厳冬における二年連続の百軒スキー機動をはじめ、シルバード、ゴールデンシルドと銘うった冬季築城訓練等により、豪雪を利用、克服し着実に練度を積み重ねてきた。

一昨年は、団創立以来初めて方面総監の訓練検閲を受閲し団の任務達成に大きく貢献した。昨年は団長の実施する訓練検閲において、石狩川に二八〇米の混合重浮橋を架設、訓練成果「良好」を獲得した。更に陸幕職種訓練指導においても再度石狩川に二八〇米の混合重浮橋を架設、施設学校長（二島陸将）から、レベルの高さを激賞された。

戦技競技会においても群対抗の部において、スキー、射撃、持続走と、団内の優勝旗四本のうち三本を獲得し、文字どおり訓練に戦技競技会に、はたまた後方業務、諸検査等においても「良好」の評価を取る等、めざましい活躍を続けて来た。

駐屯地の設備も二十八号隊舎の新築をはじめ売店等の一号隊舎への移設により生活環境も一段と向上した。訓練施設では、野外走路の完成、演習場の道路整備、二八〇米トラックの新設、野球場の整備、タイヤ置場の新設等、訓練環境も大幅に整備された。

一方駐屯部隊に対する民間の協力態勢も年を追って深まり、協力会、父兄会、退職者雇用協議会等の活躍もめざましく、人々に親まれ地域に密着した駐屯部隊としての確固たる地位を築くに至った。

新年を迎えるにあたり、礎となられた諸先輩の方々、今ここに、あらためて敬意を表し、心から御健康と御多幸を祈るものであります。我々、伝統を継承するものとして、今年も昨年同様、一丸となって前進し、伝統を守り、北辺防衛の堅城として、次代への飛躍を期すべく努力する覚悟であります。



災害派遣 人命救助風景



シルバード作戦 50年



1号隊舎



100kmスキー機動 50年



奥尻島部外工事 (35年)



競技会成果



59群検閲



58検閲

社団法人 日本銃剣道連盟 南空知支部

支部長 笠原 喜平治
理事長 加藤 和美
事務局長 池田 哲夫

全日本戸山流居合道 岩見沢支部

支部長 笠原 喜平治
理事長 竹本 重行
事務局長 阿部 正行

皆様の福利厚生のために
クラブ・酒売店経営
物資の販売・引越あつせん
役務(KP)の受託

防衛弘済会 岩見沢事務所

◆緑故援護

あなたの身内、先輩、後輩、知人の勤務先で求人募集はありませんか？身の回りの人達に積極的に問いかけ、退職隊員に就職の道を拓いていこう。
誠意で奉仕する援護センターに連絡して下さい。
電話 三七六番



(団銃剣道) 301地施Cグループ優勝
(胸上げされる河野隊長) (1/21)



障害処理検定 (5/30)

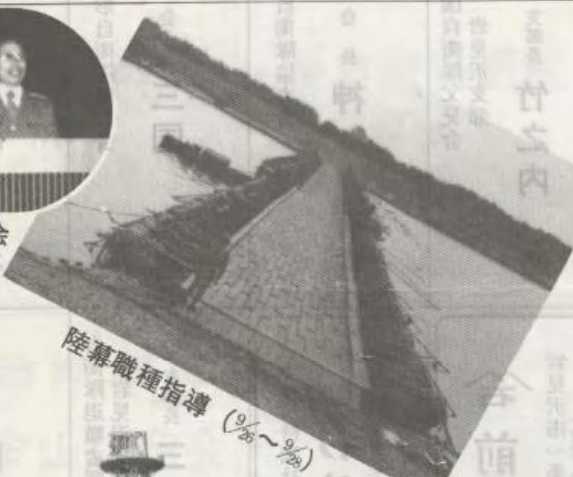


駐屯地球技大会 (5/28)

思い出深き 84'



意見発表会 (12/25)



陸幕職種指導 (9/26~9/28)



群検閲 (7/19~7/23)



定期異動 (8月)



1984駐屯地年忘れ大会



運動会 (おなじみ、非常呼集) (1/7)



団持続走 (力の入った応援) (1/6)



駐屯地創立記念 (9/)
(人気を集めた模擬売店)



駐屯地年忘れ大会
(もちつき風景) (1/26)



売店の1号隊舎移設 (1/30)
(テープカット)



北部方面総監初度視察 (1/8)

おめでとうございます

昭和60年 元旦

岩見沢市長 国 兼 孝 治	三笠市長 能 登 和 夫	栗沢町長 中 山 稔	月形町長 鈴 木 勇 三	北 村 長 小 木 曾 法	岩見沢商工会議所 会 頭 三 谷 栄 一	自衛隊協力会 岩見沢隊区連合会 会 長 笠 原 喜 平 治	三笠自衛隊協力会 会 長 広 地 正 治
栗沢自衛隊協力会 会 長 天 崎 義 徳	月形自衛隊協力会 会 長 三 国 忠 喜	北自衛隊協力会 会 長 神 有 吉	全国自衛隊父兄会 岩見沢支部 支 部 長 竹 之 内 清	全国自衛隊父兄会 三笠支部 支 部 長 岸 本 健 聖	全国自衛隊父兄会 栗沢支部 支 部 長 清 水 数 雄	全国自衛隊父兄会 月形支部 支 部 長 前 田 八 次 郎	全国自衛隊父兄会 北支部 支 部 長 伊 藤 正 次 郎

ただ乗るのではなく、ただ車に身をまかすのではなく、
人と車のインタープレー。

より個性的に
青男の
アドバイザー



日動火災海上保険代理店・HONDA車販売
一般整備・車検整備・板金・塗装・自動車用品

大和マイカーセンター

代表 吉田 金清

マイカーセンター／岩見沢市9条西21丁目(ダイエー横)
☎(0126) 25-2024

自宅／岩見沢市北2条西20丁目26(夜間)☎24-4576

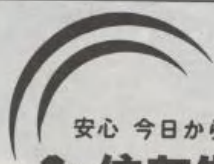
修 親 会

岩見沢駐屯地

岩見沢市一条西五丁目
代表 (一三)〇一三四
谷前野米店

総合燃料商社
いわせき
岩見沢市五条東一丁目七番地
電話 (二二)一八〇〇番

隊友会岩見沢支部
支 部 長 岡 田 徹 也
自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部
支 部 長 三 谷 栄 一



安心 今日から明日へ

住友生命

岩見沢支部

担当 者

親切的な、杉原 竜子
佐藤 智子

激動の80年代に
大きな保障をお届けします。

自衛隊のみなさまへ

大樹 40

新発売 ニューヤング
JOY

三井生命

こわさないでください・自然・愛・いのち

担当 武藤 昌子、杉本 祐子

ファミリーパックわが家



ご家族ぐるみの保障
をお望みの方

心をこめておつきあい

安田生命

担当 遠藤 瑠美

国をまもる防衛庁職員のための

- ◎ 家族保障保険
- ◎ ニューライフサイクル&終身
- ◎ 終身保険やすらぎ

協栄生命

担当 高橋ひさ子、鈴木裕子

Mizuno ●世界の美津濃スポーツ用品代理店
●セノー体育用品株式会社特約店

スポーツ用品の総合デパート

株式会社 石田運動具店

(卸・小売) 本 店 岩見沢市1条西6丁目 TEL22-2500・2501・2575
4 条 店 岩見沢市4条西6丁目 TEL25-0097
商品センター岩見沢市6条東10丁目 TEL23-3341

表彰用品、特注品 (旗、パッチ、メダル、他)
記念品、贈答品

モリタ商会

企画一デザイナー製品

☎068 岩見沢市4条西8丁目
☎(0126) 23-9820

岩見沢駐屯地委託売店連合会

光明舎クリーニング

坂 尾 作 一

クレー ル 理 容 室

佐々木 敏 幸

角 谷 食 堂

高 橋 武 彦



明けてまして

内科・胃腸器科
循環器科・小児科

金子医院

院長 金子 昭 夫

岩見沢市四条東七丁目
TEL 22-2238

森元皮フ 泌尿器科

院長 森 元 譲 一

岩見沢市6条東1丁目中央通り
TEL 23-2020

事務機器・事務用品・スチール家具・がくぶち・画材
紙・文具・教材・娯楽用品・名入贈答品・ユニフォーム

株式会社 前商店

岩見沢市 TEL (0126) 代表 22-1100
一条店・駅前店・センター店

〈大型・普通・大特・けん引・2輪〉

北海道公安委員会指定

岩見沢自動車学校

岩見沢市鳩が丘2丁目

☎代 22-0307

仲屋歯科医院

院長 仲 屋 俊 夫

岩見沢市五条東十一丁目
電話 24-0806

藤倉歯科医院

院長 藤 倉 裕 志

TEL 23-4843
診療時間 A.M 9:00~P.M 7:00
(土曜休診)
岩見沢市2条西2丁目和光ビル4F

損害保険のことなら……

東京海上へ

- 自動車保険 ●自賠責保険
- 積立ファミリー交通傷害保険
- 火災保険 ●長期総合保険

●代理店
武山損害保険事務所
岩見沢市春日町4丁目 ☎22-5307

大切な車を
予防整備で守りましょう。
—コンピューターによるエンジン診断—

くるまのことなら…
ホクレン・ローンで

日帰り 求めて安心の
の車検 新車、中古車、の販売

岩見沢機械センター
岩見沢市4条東15丁目
TEL 22-4421

日本石油 特約店

株式会社 山崎商会

岩見沢市2条東1丁目1番地 ☎22-3232

代表取締役 山口 二三

岩見沢給油所 4条西7丁目 ☎22-2155
岩見沢ハイパス給油所 大和2条9丁目35 ☎22-8511
利根別給油所 5条東15丁目 ☎23-6686
宮ノ森給油所 札幌市中央区宮ノ森 ☎821-0567

肥料及農業生産資材・飼料及畜産資材
セメント及建設資材・石油製品及関連品

武蔵商事株式会社

取締役会長 武蔵 清 一

取締役社長 武蔵 信 一

本社/岩見沢市1条西1丁目9 ☎代 22-0620

支店/美幌市大通り南7丁目 ☎03-4221
中 央/岩見沢市4条東2丁目1 ☎22-4140
給油所 駅通り/岩見沢市7条西5丁目17 ☎22-4424
日の出/岩見沢市日の出北1丁目304 ☎23-8300
三 笠/三笠市幸町15 ☎02-2449

新しい感覚と企画で
進歩と繁栄につくす

総 合 印 刷

弘文社印刷株式会社

岩見沢市5条東11丁目 TEL 22-1710(代)

格調と気品の
ウェディングを
お約束します。

信頼できる式場で安心の結婚式

ホテルサンブラガ

岩見沢市4条東1丁目 ☎23-7788

宝 石 創業77年 貴金属

(株)太田時計眼鏡店

岩見沢市一条西四丁目 TEL 0126(22)3353(22)3354

中国風パブスナック

里



岩見沢市3条西1丁目 ☎23-2533
☎25-0631

A HAPPY NEW YEAR

フレールチェーン岩見沢店



レガン

岩見沢市3条西2丁目

一テレホンショッピング—
〈ご注文は〉

☎ (0126) 22-1640

お支払いはクレジットで
らくらくローン
月々3,000円より36回
即決ローンOK!!
メガネも同時ご奉仕中

U-BIX電子複写機
ミノルタ電子複写機
湿式・乾式各種複写機
日本タイプライター
アマノタイムレコーダー

ウチダスチール家具
ウチダ事務用器機
イトーキビジネス製品
レックスオフセット印刷機
トプコン・ペンタックス測量機

USACオフィスコンピューター
ワードプロセッサー
測量用品
測量機器修理調整
事務用品・文具

株式
会社

大 和 商 会

代表取締役 齋 藤 和 明

本 社 岩 見 沢 市 6 条 東 3 丁 目 (代表) (22) 3718

札幌店 札幌市白石区菊水3条2丁目大和商会ビル (代表) (811) 1638

V 3

第12施設群が圧勝

第三施設団持続走大会

群対抗の部三本目の優勝旗を手中

昭和五十九年度第三施設団(団長、中尾将補)持続走競技大会は、十月三十日秋晴れの好天に恵まれ、岩見沢駐屯地において各部隊の精鋭を集め盛大に行なわれた。

参加チームは、Aグループ、九〇の施設中隊と浮橋中隊の十チーム、Bグループ、三〇の本部中隊及び三〇の器材中隊とダンプ車両中隊、一〇五器材隊付隊の八〇チーム、Cグループは五〇の地区施設隊とバネル橋中隊の六〇チーム。

種目は、ABC各グループ毎の一般走、分隊機動、階級別リレーの三種目で、駐屯地から孫別演習場を周回する起伏の多いコースである。

各群、各隊は大会を目標に、春から練習を重ねてきた。特に第十二施設群は春まで浅い残雪の多いうちから「走れ走れ十二施設群」が締めくくられる五秒、鍛えて勝つ「十二施設群」を合言葉に文字どおり雪をかき分け、走り、鍛えてきた。

競技は午前九時、団長の号砲一発、一般走から競技が開始された。午前中の一般走、分隊機動の二種目終了の時点で僅差で十二施設群がトップになった。午後からは、本競技会の正念場である階級別リレーが行なわれ、先ず当初のAグループで一位、二位、四位と上位を独占し、あたかも群大会の再来のように思われた。また、Bグループは上位に肉薄する五位、六位、Cグループは二位となり、総合では圧倒的強さで第十二施設群が優勝した。

中隊対抗の部では三〇六施設中隊がAグループ総合優勝で群優勝に華を添えた。十二施設群の勝利は、地元のリズムとあって、若い隊員の「メザマシイ」活躍と団長に於いて「良好」、陸幕職種訓練視察における「メダト」成果による、やれば出来るという、部隊及び隊員の自信によるものである。

成績
一、群対抗の部
優勝 第十二施設群
二、中隊対抗の部
優勝 Aグループ
三、三〇六施設中隊
三、Cグループ
二位
第三〇一地区施設隊
(関係部隊のみ)

十月二十二日から二十六日の間、北海道大演習場で行なわれた札幌地区病院長統裁の野外治療後送訓練に、第十二施設群は、第一、十三各施設群の衛生科隊員各一名を加え参加した。

これは大規模に行なわれた訓練は、昭和四十四年について二度目であり各方面から注目された。訓練は群収容所から野戦病院まですべて実設部隊であり、各収容所及び野戦病院との連絡調整等、群収容所から後方の衛生科部隊へ有機的に構成され、密度の高い訓練であった。

群では、この好機を捉え、六十年度群のトップを切つて衛生班の訓練視察を実施し「良好」の成果を取め終了した。訓練終了後、衛生班長以下

衛生班の活躍

☆検閲良好☆

下の第十二施設群衛生班には、旺盛な士気と終始熱心に任務を遂行した功績が認められ、統裁官(中野陸将)から第五級賞状を、班長内海一尉には第四級賞状がそれぞれ授与された。



下の第十二施設群衛生班には、旺盛な士気と終始熱心に任務を遂行した功績が認められ、統裁官(中野陸将)から第五級賞状を、班長内海一尉には第四級賞状がそれぞれ授与された。

三二七会計隊の活躍!!

北方方面会計隊持続走競技会が、十月二十六日東千歳駐屯地において、実施された。

Bグループ(十一チーム)に参加した会計隊は、この大会に必勝すべく春から零細な時間を活用し練習を重ねてきた。

競技は全員が約四Kmを走りその平均タイムを競うもので、速い者も、遅い者も自分の力を十分発揮しなければ勝てない競技である。隊員の中には、十二施設群の持続走大会にオープン参加をする者もあり大変な熱の入れようであった。

成績は、陸士の部に於いて安達一士が、幹部の部に

群射撃競技会

336施中が総合優勝



昭和五十九年度群射撃競技会は、十一月二十六日、小春日和のもと千歳射場において実施された。

競技の第一種目は、A的立姿から伏射及び立姿からひざ射各四十秒十発の百点満点で、選手は幹部一名、陸曹三名、陸士一名計五名、ただし地区施設隊は幹部一名、曹士四名の計五名。

第二種目はF的で立姿から伏射四十七秒十発の二百点満点、選手は各中隊保有人員に於いた人数で、本部中隊二十五名、各施設中隊三十名、器材中隊二十五名、地区施設隊二十名で、一種目、二種目合計の平均点で順位が競われた。

一種目終了時においては、一位から六位まで平均点でわずかに九点の接戦で、勝敗の行方は、二種目へと持ち越された。

二種目は一発二十点という高配点で、各中隊とも必勝を期して一発必中をねら

結果は個人の部入賞(F的八発以上命中)者を三名出した三三六施設中隊が総合優勝した。

成績
中隊対抗の部
一位 三三六施中
二位 三二五施中
三位 三〇一地区施設隊
個人の部(一種目)
幹部 三〇一
陸曹 三三六
陸士 三二七
個人の部(二種目)
三三六 佐藤曹長
三三六 竹尾二曹
三二六 春日三曹
三二七 沼士長
三二二 児玉二曹

優勝旗の授与

「ヤッタ」「終わった」ゴール風景



年男がご挨拶



336施中 岸良 1 曹



337施中 追川 士長

新年明けましておめでと
うございます。

輝かしい昭和六十一年の夜
明けを皆様と共に祝いたい
と思います。

今年、三十三歳の
年男として次の二点を目標
に頑張りたいと思います。

一、上級陸曹としての資質
の向上。

五十九年一月一日付で一
等陸曹に昇任し、まず感じ
たことは、果して自分は二
等陸曹という階級に恥じぬ
だけの職責を果し得るだろ
うかという不安で一杯でし
た。

そのため、責任の遂行と
率先垂範の二点を掲げ、無
我夢中で突走った一年であ
った。今年は昨年のいろい
ろな失敗を活かし、上級陸
曹としての地位と役割を再
認識し資質の向上をしたい。

二、率先垂範

この四字成句の意味を辞
書でひくと「人の先頭に立
って進んで実行し、それに
よって他人の模範となり人
を指導、先導していくこと
」となっている。

「上級陸曹として今こそこ
の言葉の意味をよくかみし
め、自分を律し部下隊員の
範となるよう努力したい。

以上二点を必成目標に今
年一年が有意義で実り多い
年であるよう頑張りたいと
思います。

新年の抱負



松本 事務官

新年あけましておめでと
うございます。

私も早いもので、自衛隊
に勤めて二年二ヶ月たち
ました。勤め初めの頃は、
それまでの仕事とは、まっ
たく勝手が違うため、わか
らない事も沢山あり、まわ
りの人達に迷惑ばかりかけ
てしまいました。最近よ
うやく自分なりに仕事が出
来るようになりました。ま
た、自衛隊に勤めて、普通
の会社では、ちよつと体験
できない事、たとえば、朝
の五時に電話で起こされ、
早々に出動したり、栄養士
さんと二人で更衣室に泊つ
たり、こんな時は、私も、
「自衛隊サン」という気分
になります。

時には「イヤダ」と思う
事もありましたが、その一
つ一つが自分プラスにな
っているんじゃないかと思
います。

これからも、もつと沢山
の事をおそわり、努力して
いきたいと思っています。

レンジャー教育 に参加して



335施中 島本 3 曹

私は八月十七日から九週
間のレンジャー教育に参加
して多くの事を学びまし
た。具体的には体力の調整、

りからの降下訓練、膝の裏
に傷を作ったロープ訓練、
体力の限界を感じた山岳登
はん訓練及び爆破等の施設
作業等、厳しい訓練の連続
でしたが、私の心に深く残
ったことは、内面的なこと、
すなわち精神面のことです。
言葉で表せば「根性」と
か「忍耐」「同期愛」とい
う言葉です。

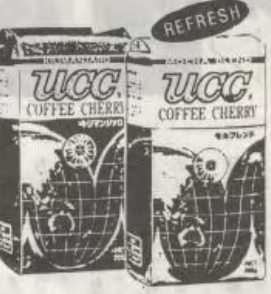
レンジャー隊員間の「同
期愛」とは何か。またレン
ジャー隊員としてどうある
べきか。同期愛を考える前
に、自分というものをみつ
めなければならぬ。飲まず
食わず食わずの極限状
態で同期を労わり、思いや
ることが出来るか……私
にはできませんでした。

自分のことはおろか、同
期にまで迷惑をかけてしま
いました。私は、体力のな
さを痛感しました。何故そ
うな同期を助ければなら
ないか。それは任務遂
行のため一人欠けても遂行
困難になるからです。です
からレンジャー隊員は、お
互いを信頼し、助け合い、
任務を完遂しなければなら
ないのだと思います。

以上のことが、私が二ヶ
月間の教育の中で学び肌で
感じとった経験です。この
教訓は、日常生活でも当て
はまり、自分に足りなかつ
た「同期愛」や「思いやり」
を常に心にとめ真に人の役
にたつ人間になるよう努力
したいと思っています。

香りの旋律ひろがります。

UCC から、



上島珈琲本社
本社：神戸市中央区多聞通5-1
電話：0781361-8800
支店：北海道・東北・関東・関西
中部・北陸・近畿・中国・四国・九州・沖縄
※ 各支店営業時間15:00～

冬道の交通安全運動

2月1日
～
2月10日

